

令和 7 年 7 月 吉日

租税訴訟学会 会員各位

一般社団法人 租税訴訟学会
会 長 大 淵 博 義

令和 7 年度研修・研究大会 「税務調査、適正手続保障、平等原則（1 日目）」 「士業協働と事業拡大方法（2 日目）」

租税訴訟学会は、いわゆるアミカスブリーフ活動として三権に対して意見書を提出し、また、紀要を出版し租税公正基準を公表してきました。そして、弁護士と税理士の協働の場を設け、税務調査、不服申立て及び税務訴訟の現場で納税者の権利救済を実現してきました。

本年も、毎年恒例の研修・研究大会を、次のとおり、zoom による web 配信で開催いたします。下記案内をご確認のうえ、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、お申込みの際は、下記参加申込書に必要事項をご記入の上、8 月 25 日（月）までに租税訴訟学会総務企画部宛（FAX：03-3586-3602）（メール：info@sozei-soshou.jp）にご連絡ください。

記

- （1）日 程：令和 7 年 8 月 30 日（土） 13 時 00 分～17 時 15 分
同月 31 日（日） 10 時 00 分～17 時 00 分

- （2）開催方法：zoom による web 配信

- （3）参加資格および受講費用：

弁護士、税理士、研究者、学生・院生、企業経理部・法務部等の所属者、マスコミ関係者であれば、どなたでも参加できます。

受講料：学会会員 無料

非会員 2,000 円（※要事前振込）※研究者、学生・院生、マスコミ関係者は無料
受講料を事前にお振込みいただいた後、参加ルーム ID およびパスワードを通知いたします。

- （4）その他

- ・東京税理士会の認定研修となります（8/30・8/31、別々の付与となります）。
- ・本研究会は、第二東京弁護士会税法研究会との共催で、第二東京弁護士会の研修認定を受けます。

- （7）申込方法：租税訴訟学会 事務局 宛

FAX：03-3586-3602 又は Email：info@sozei-soshou.jp によりお申込み下さい。

《スケジュール》

総合司会：弁護士 大塚 一郎 先生

8月30日（土） 『税務調査、適正手続保障、平等原則』

- 13時00分～14時00分 「開会挨拶と特別講演」
(60分) 「頻発する税務判決等の疑問・誤判の原因分析」
租税訴訟学会会長・税理士 大淵 博義 先生
- 14時05分～15時05分 「基調講演：最判令和4年4月19日の再考」
(60分) (評価通達総則6項を活用せずに租税公平主義による「時価」
の解釈論の妥当性と今後の対応)
神戸大学名誉教授・弁護士 阿部 泰隆 先生
- 15時10分～16時10分 「株式評価総則6項事件（東京地判令和7年1月17日・東京高
判令和7年6月18日）及び寄附金該当性事件（東京地判平成
26年1月24日）」
(60分) (評基通189の適用要件の主張・立証及び適正な費用の算定)
弁護士 今川 正顕 先生
- 16時15分～17時15分 「調査結果説明拒否事件（東京高判令和4年8月25日）」
(60分) (調査結果説明の欠如と処分取消事由)
弁護士 橋本 賢二郎 先生

8月31日（日） 『土業協働と事業拡大方法』

- 10時00分～10時10分 「開会挨拶・土業協働」
(10分) 租税訴訟学会副会長・弁護士 山下 清兵衛 先生
- 10時10分～11時00分 「相続税における時価を考える
ー所得税、法人税、消費税等との比較を中心にー」
(50分) 租税訴訟学会副会長・税理士 多田 雄司 先生
- 11時05分～11時55分 「M&A株式評価」 (のれんの評価と課税)
(50分) 公認会計士 野村 宜弘 先生
- 12時00分～12時50分 「崖地評価事件（東京地判令和7年6月25日）」
(50分) (売れない土地への課税防止)
不動産鑑定士 芳賀 則人 先生
- (昼休憩)

- 《重要租税訴訟判決》 『重要判例紹介と業務拡大方法』
13時50分～14時50分 「合併消費税事件（国税不服審判所裁決令和6年12月9日）
の解説」
(60分) (原則課税と簡易課税)
立正大学教授・税理士 長島 弘 先生
- 14時55分～15時55分 「贈与税取消事件」（東京高判令和6年12月12日）

(60 分) (贈与課税リスクと贈与利用の拡大)

税理士 横田 雅志 先生

16 時 00 分～17 時 00 分 「二日間の質疑応答」

(60 分)

《コメンテーターによる議論》

(租税刑事法研究会) 事業創造大学院教授 権田 和雄 先生

(租税公正基準研究会) 東洋大学教授 金子 友裕 先生

立正大学教授 長島 弘 先生

(資産税研究会) 税理士 風岡 範哉 先生

17 時 00 分

閉会

以 上

参 加 申 込 書

租税訴訟学会総務企画部 宛 (FAX : 03-3586-3602) (メール : info@sozei-soshou.jp)

令和7年度研修・研究大会に zoom(web 会議) で参加します。

氏名 _____ Tel. _____

Mail _____

☐ 会員 ☐ 非会員

☐ 弁護士 ☐ 税理士 ☐ 研究者 ☐ 学生・院生 ☐ 企業経理部・法務部等の所属者

☐ マスコミ関係者

※以下税理士の先生のみご記入をお願いします (必須)。

_____ 税理士会 _____ 支部 登録番号 : _____

【Zoom の使い方について】

1 事前に Zoom アプリをインストールします。

(1) パソコンの場合

次のリンクの一番上「ミーティング用 Zoom クライアント」をダウンロード

https://zoom.us/download#client_4meeting

(2) スマートフォンやタブレットの場合

iOS の方は AppStore から、Android の方は GooglePlay から、
Zoom アプリをインストール。

↓このマークです。



***セキュリティ上、最新版のダウンロードをお願いいたします。**

2 事前に Zoom 参加を希望された方に配布する当日専用のミーティング URL をインターネットブラウザに入力すると(配布メールに記載されたリンクをクリックするだけでも大丈夫です。)、自動で Zoom アプリが起動します。

または、Zoom アプリを起動した状態で、ミーティング ID となる数字を入力して参加することもできます。

3 パスワード入力画面が表示されますので、パスワードを入力してください。

4 ビデオ付き（ご自身の顔が映る状態）で参加するかどうかの選択画面が出ますので、ビデオ付きでの参加をご希望される方は、ビデオ付きでの参加を選択してください（任意です。）。

5 「コンピューターでオーディオに参加」というボタンが出てきますので、これをクリックしてください。これにより、お手持ちのパソコン、スマートフォン、タブレットのマイク・スピーカーに接続することができます。

6 画面左下にマイクのマークがあります。これをクリックして赤色になればミュート（マイクを切って各参加者の音を拾わない状態）、再度クリックして白色になればまたマイクオン（各参加者の音を拾う状態）になります。

***発信（発言）のとき以外の報告中に雑音が入らないようにするため、ミュート（マイク赤色）にさせていただきますよう、お願いいたします。**